

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)

【公開番号】特開 2002-370439 (P2002-370439A)

【公開日】平成 14 年 12 月 24 日 (2002.12.24)

【出願番号】特願 2002-75915 (P2002-75915)

【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 M 1/08

B 4 1 C 1/10

B 4 1 N 1/14

C 0 9 D 11/10

G 0 3 F 7/00

G 0 3 F 7/004

【F I】

B 4 1 M 1/08

B 4 1 C 1/10

B 4 1 N 1/14

C 0 9 D 11/10

G 0 3 F 7/00 5 0 3

G 0 3 F 7/004 5 0 5

G 0 3 F 7/004 5 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 4 日 (2005.2.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

- 支持体及び画像 - 記録層又は画像 - 記録面を含む画像形成材料を準備し、ここで該層もしくは面はインキ相及び極性相を含む単一流体インキを用いて除去することができず；
 - 該画像 - 記録層もしくは面を実質的に融蝕することなく画像形成材料を熱もしくは光に画像 - 通りに露出し、それにより画像 - 記録層もしくは面のインキもしくはインキ - 忌避性流体に対する親和性を切り替え、且つそれにより該インキ相及び極性相の中の 1 つの相に関する親和性を有する非露出領域ならびに該インキ相及び極性相の中の他の相に関する親和性を有する露出領域から成る平版印刷画像を含む印刷マスターを作り；
 - 単一流体インキを印刷マスターに供給して印刷する
 段階を含んでなる平版印刷法。

【請求項 2】

画像 - 記録層もしくは面が露出により親油性状態から親水性状態に切り替えられる請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

画像 - 記録層もしくは面が露出により親水性状態から親油性状態に切り替えられる請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

画像形成材料が、印刷段階の後にその平版印刷画像が消去される可逆的切り替え可能な材料である請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の方法。

【請求項 5】

画像形成材料が赤外光吸収性化合物を含んでなり、赤外光に露出される請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の方法。

【請求項 6】

画像形成材料が印刷機に搭載されている間に露出段階を行う請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の方法。

【請求項 7】

インキもしくはインキ - 忌避性流体に対する画像 - 記録層もしくは面の親和性の切り替えが

- 熱 - 誘導ポリマー粒子凝析、又は
- 官能基の脱離に導く熱 - もしくは光 - 誘導結合 - 分裂、又は
- マイクロカプセルの熱 - 誘導破壊

によるものである請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の方法。